

第16回絵本学会大会
「え？ほん！？あれも絵本 これも絵本」

日系ブラジル人移住第2世代が託す “バトン”としてのUD絵本

2013年6月22日(土) @静岡文化芸術大学講堂

静岡文化芸術大学 文化政策学部

国際文化学科 教授 池上 重弘

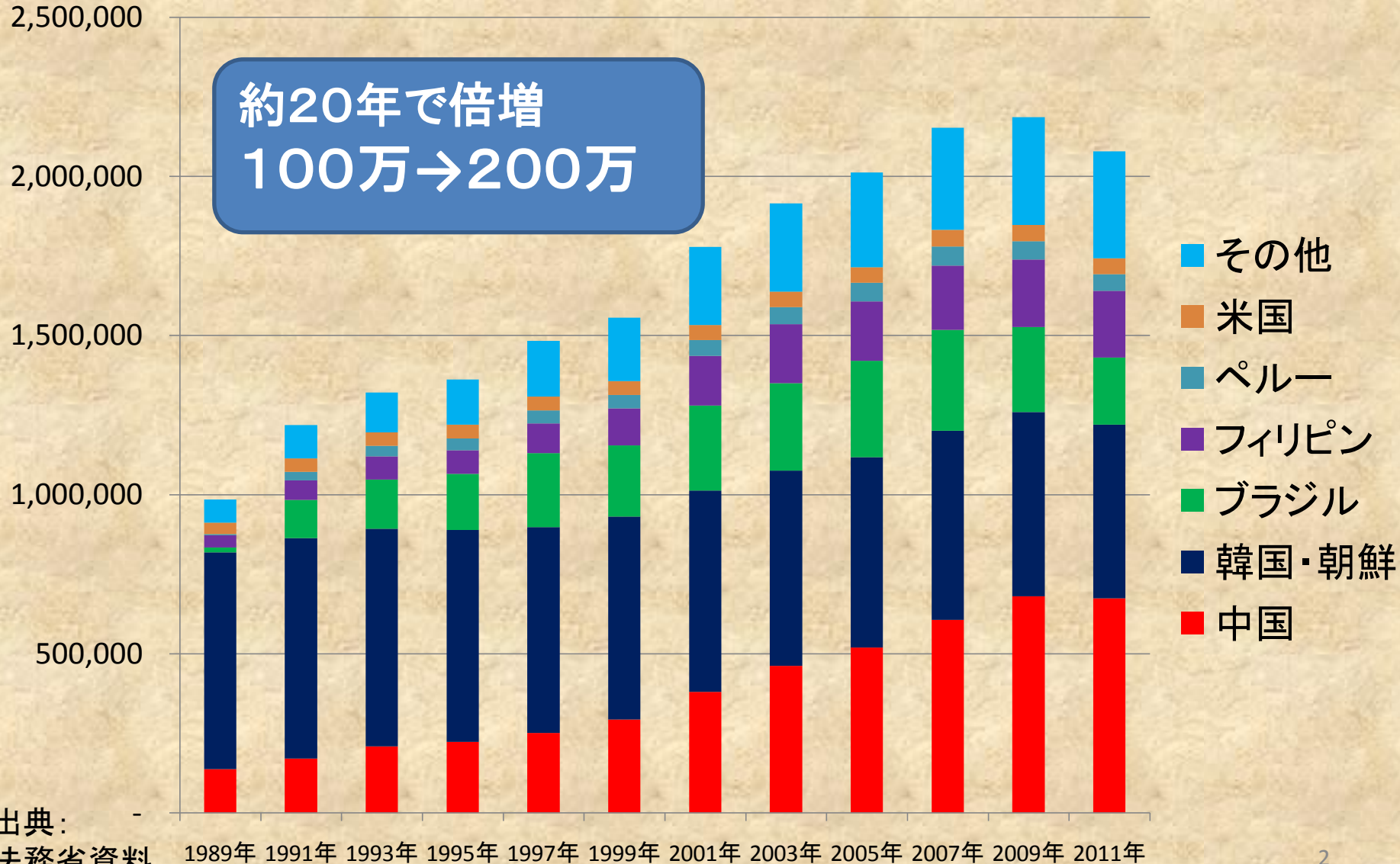
<http://wwwt.suac.ac.jp/~ikegami/>

HP

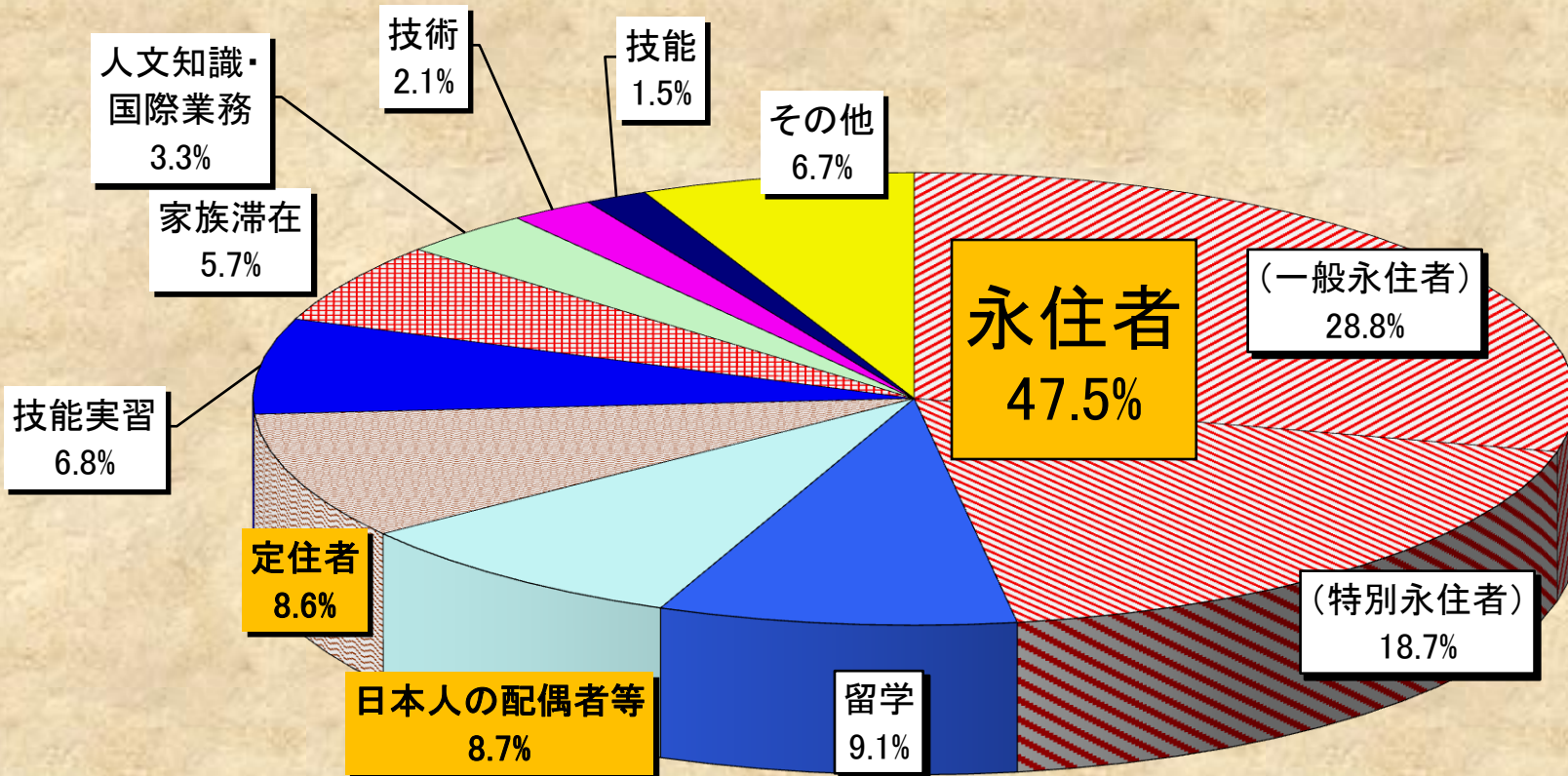
池上重弘研究室



外国人登録者数の推移 (1989年～2011年の奇数年末)



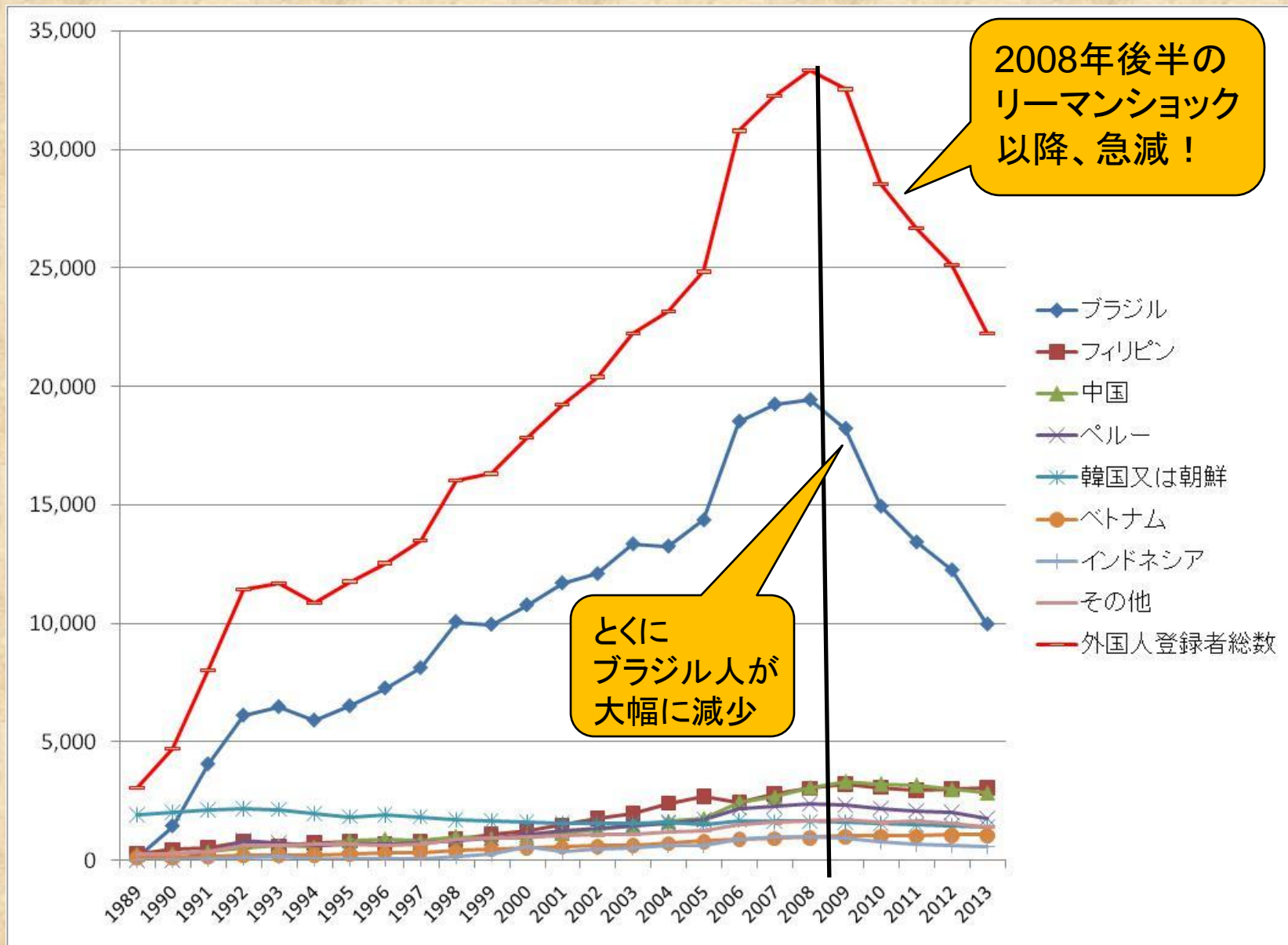
在留資格別にみた外国人登録者の比率 (2011年末現在)



出典：
法務省資料

永住者 + 日配 + 定住者 = 実質的な「移民」
47.5% + 8.7% + 8.6% = 65%

浜松市の外国人登録者数の推移(各年3月末現在)



ニューカマー移住第2世代の若者たち

入学年度	文化政策学部	デザイン学部
2006	1	
2007		
2008		2
2009		
2010		
2011	2	
2012	4	
2013	4	

- ◇ 高校・大学進学も確実に増加
- ◇ 地域活動の担い手としても台頭

Cynthia Yukimi Miyagi
宮城ユキミ 日本xブラジル
大學生 18歳
7年前来日。日本の小学校6年に編入。ブラジルと日本の言葉と文化の違いに戸惑いを感じたが、同じ外国籍の友達との交流、親の支えで進学。現在国際文化を学ぶため大学に在籍中。

Nguyen Luong Xuan Anh Khoi
高山春樹 日本xベトナム
不働業・建築営業 26歳
日本生まれ、日本育ち。両親はベトナム人。小学校4年でアメリカに移住したが生活に馴染めず日本へ帰国。日本の小学校・高・大に通う。高・大では異文化に興味を持ち国際文化学科に在籍。卒業後は地元の不働業・建築の営業としたい。在米上でも外国人と接する機会があり、自分なりにお手伝いのできればと思います。

Emiko Joy Abe
阿部恵美子 日本xフィリピン
教育学部 教養部門 22歳
日本人の父、フィリピン人の母との間に生まれるも、日本人として育てられる。1歳で移住し、14歳から6年間アメリカ人の養育家庭で生活。現在は、教会や中で出会う様々な国籍の人々との関わりを通して多文化、異種、考えなどを学んでいる。日本人、在日外国人、日本人などの様々な価値観を持つ人たちに、多様な意見を見いだせるようなメッセージを届けたいと思っています。

Aline Yukary Suzuque
鈴木由香里 日本xブラジル
大學生 19歳
ブラジル生まれの日本ブラジル人。何處も両親国を行き来し、中学2年から日本の学校に編入。高校はインターナショナルカレッジの音楽科へ進学。国際的に興味を持ち、現在地元の大学で国際文化学科を専攻。自身の経験を通して皆さんに少しでもお役に立てたらと思います。

Mariana Yukie Ogawa
小川ユキエ 日本xブラジル
不働業 23歳
日系ブラジル人3世。ブラジル生まれ、日本育ち。小学校から大学まで日本の学校に通い、今年から浜松国際交流協会(HICE)に就職。同じようなルーツの人たちに多くのメッセージを伝えられたらと思います。

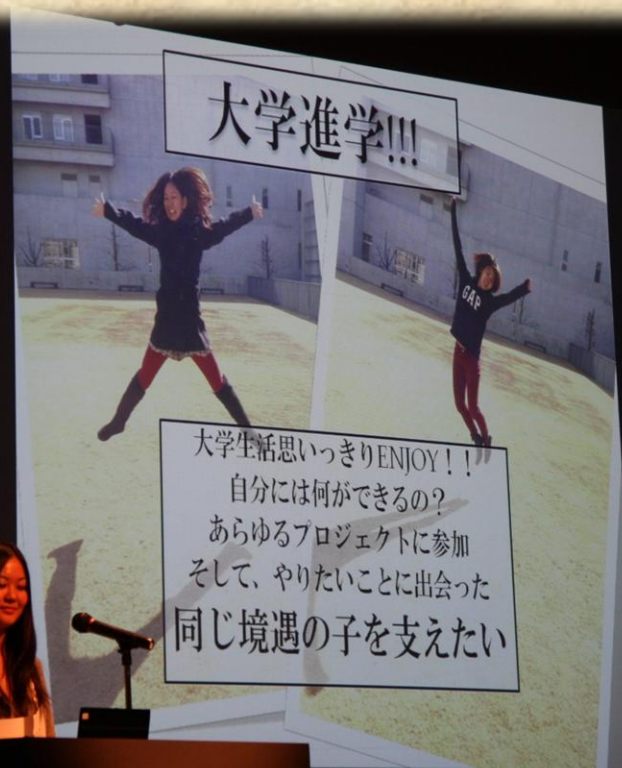
Harumi Nako Gushiken
名幸春美 日本xペルー
多文化共生コーディネーター 33歳
祖父母がペルーへ移住。ペルーで生まれ育ち。高校卒業後就職と家出し、工場に就職。リーマンショックの影響で仕事を失った後、外国人のための日本語研修機関のコーディネーターとして働き、いろいろな経験を通して、同じルーツの人に出会う。それがきっかけで多文化共生に興味を持ち、現在浜松NPOネットワークセンターで多文化共生を担当。

国際交流イベント、海外にルーツを持つ若者向けのイベントに多数出演する
話題のバンド **SUNCHILD** ゲスト出演 決定★
「本物の子ども」を意味する。太陽のような唯一の存在をコンセプトにグッドミュージックを届ける音楽仲間が集まり、バンドリーダーのTiago(vo/p)は、ブラジル(SP)生まれで、10歳のときに来日。そのルーツ同様、色彩豊かな発想で、SUNCHILDのコンセプトでもある「独創的で良質な音楽(good music)」を追求している。さまざまなジャンルの音楽をミックスし、独自の音楽スタイルを追求。2012年9月に東京で行われた初のワンマンライブは全場満席に。現在1stミニアルバム「RISING」を録音発売中。2013年1月20日下北沢regでライブが決定！！

はままつグローバルフェア
国にルーツを持つ若者のトークイベントx音楽ライブ
可能性へ向けての **RESTART** 再出発
ブラジル、フィリピン、ペルー、ベトナムにルーツを持つ大學生・社会人たちが日本での学校生活・習慣・言語の違いを自分が持つアイデンティティとして、様々な困難を乗り越えてきた経験や思いを語ります。
2月10日(日) 無料 11:00-13:00
クリエイト浜松 2階ホール中区早馬2-1
お問い合わせ先
(公財) 浜松国際交流協会(HICE)
TEL: 053-458-2170

はままつグローバルフェアより

2013年2月10日(日)@クリエイート浜松



同じ境遇の子を
支えたい!

HICE (浜松国際交流協会のサイトで動画閲覧可能
http://www.hi-hice.jp/j_report.php

日本の学校で学ぶ上での課題

- 子どもたち

- 国境を越えた移動
- 異なる文化・生活環境
- 将来の不確実さ、不安

母語でのサポートや
カウンセリング
一人ひとりの状況把握
居場所作り・心のケア

- 保護者

- 仕事に忙しく子どもと向き合う時間が不足
- 日本の教育制度についての理解不足
- 言葉の壁

翻訳資料、面談、家庭訪問
きめ細かな情報提供

- ブラジル人児童向け
- 入学ガイダンス絵本
- 日本語／ポルトガル語のバイリンガル絵本
- 自分の経験をもとに取材

給食に関連する言葉の説明



Estes são os materiais usados na hora da merenda, o "kyusyoku-set".
 これがきゆうしょくのじかんにつかうきゆうしょくセットだよ。

給食の準備



É a hora do almoço! Fazemos revezamento para servir a merenda.
 Os alunos responsáveis pela a merenda arrumam a mesa para servir.
 きゆうしょくのじかんだよ! グループごとにこうたいできゆうしょくとうばんを
 するよ。きゆうしょくとうばんがはいぜんたいをよういするよ。

日本の小学校が
 楽しみになるように!

多文化子ども教育フォーラム

第1回フォーラムの様子

第5回 教育支援策をめぐって
当事者学生が物申す(6月22日)

静 120603(日) 19 (第三種郵便物認可)

外国人教育の支援策模索

静岡文芸大でフォーラム



ポランテアや課題共有を目指す

浜松市中区の静岡文芸大は2日、同大第1回多文化子ども教育フォーラムを開いた。外国人児童、生徒の学習支援に携わる県西部地区のNPOやポランテア団体などが実務者レベルで課題を共有するのが目的。初回は約100人が集まり、各団体が抱える課題などを話し合った。

フォーラムは池上重弘教授が企画し、同大の研究事業の一環、月に1回程度会を開き、グループ討論や専門家を招いた講演などで課題を検討する。1年間で提言をまとめる。池上教授が会長を務める「市外国人子ども支援協議会」にも反映させる方針。

NPO法人浜松日本語日本文化研究会の加藤藤子代表は「子ども外国人教育の現状について意見を聞く加者」浜松市中区の静岡文芸大

一人一人への個別のプログラムが必要だが、日教会議はできていても、習についていけない問題を共有し、思いを形にしていきたい」と抱負を語った。

池上教授は「これまで団体で抱えていた課題を共有し、思いを形にしていきたい」と抱負を語った。

静岡新聞
2012年6月3日付け



多文化子ども教育フォーラム

(Forum on Intercultural Children's Education)

～教育支援策をめぐって当事者学生が物申す～

第5回

○対象
外国につながる子どもの教育や関連する課題に関心のある方

○プログラム

- ・はじめに/趣旨説明 (静岡文化芸術大学 池上重弘)
- ・「はままつの教育」が目指す外国人児童生徒教育について (浜松市教育委員会)
- ・ポルトガル語情報に見る教育をめぐる踏見解 (静岡文化芸術大学准研究員 上田ナンシー直美)
- ・当事者学生によるプレゼン (静岡文化芸術大学の学生たち)
- ・ディスカッション
グループ討論/全体討論

2013.6.22 (土)
13:30～16:30

静岡文化芸術大学
南棟2階 南282中講義室
浜松市中区中央2-1-1

お問い合わせ先
静岡文化芸術大学:池上重弘研究室
TEL/FAX 053-457-6156
E-mail fice2012@gmail.com

多文化子ども教育フォーラム 検索

参加無料
申込不要

移住第2世代とも言える子どもたちの中で大学進学を果たす若者たち。その数はまだまだ少数ですが、ここ数年で確実に増えています。

今年度の多文化子ども教育フォーラムは当事者の声にスポットを当てたいと思います。

今回は浜松市教育委員会の新しい取り組みについてお話をうかがった上で、現在大学で学ぶ当事者たちの「生の声」に耳を傾けてみましょう。

浜松市や静岡県内で学んだ当事者学生と直接意見交換するディスカッションも設けます。皆様のご参加をお待ちしております。

このフォーラムは2013年度 静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター長特別研究「多文化環境に生きる子どもの教育達成支援策をめぐる研究」による事業の一環です。

ニューカマー移住第2世代の若者たち

入学年度	文化政策学部	デザイン学部
2006	1	
2007		
2008		2
2009		
2010		
2011	2	
2012	4	
2013	4	

- ◇ 高校・大学進学も確実に増加
- ◇ 地域活動の担い手としても台頭

はままつグローバルフェア
 国にルーツを持つ若者のトークイベントX音楽ライブ
可能性へ向けてのRESTART 再出発

ブラジル、フィリピン、ペルー、ベトナムにルーツを持つ
 大学生・社会人たちが
 日本での学校生活・習慣・言語の違い
 自分が持つアイデンティティ
 そして、様々な困難を乗り越えてきた経験や思いを語ります。

2月10日(日)
 無料 11:00-13:00

クリエイト浜松 2階ホール中区早馬2-1
 ※お問い合わせ先
 (公財) 浜松国際交流協会(HIME)
 TEL: 053-458-2170

SUNCHILD ゲスト出演 決定★

国際交流イベント、海外にルーツを持つ若者向けのイベントに 多数出演する
 話題のバンド **SUNCHILD** サンチャイルド

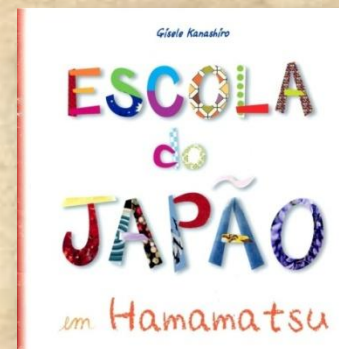
「本物の子ども」を意味する。
 太陽のような唯一の存在をコンセプトにグッドミュージックを届ける音楽仲間が集まり、
 バンドリーダーのTiago(vo/p)は、ブラジル(SP)生まれで、10歳のときに来日。
 そのルーツ同様、色彩豊かな発想で、SUNCHILDのコンセプトでもある「独創的で良質な音楽(good music)」を追求している。さまざまなジャンルの音楽をミックスし、独自の音楽スタイルを追求。
 2012年9月に東京で行われた初のワンマンライブは全場満席に。現在は、
 現在1stミニアルバム「RISING」を録音発売中。2013年1月20日下北沢regでライブが決定!!!

文化・芸術研究センター長特別研究

「多文化環境に生きる子どもの教育達成支援策をめぐる研究」

(研究代表:池上重弘、他4名、計5名の教員)

	絵本	学校ヒアリング (教員チーム)	家庭ヒアリング (ブラジル人学生)
6月	出版 準備		
7月	出版		
8月			
9月	配布 活用		
10月	↓	学校訪問・ 家庭訪問調整	
11月		↓	家庭訪問 ヒアリング
12月			↓



ブラジル人卒業生が作った
バイリンガルUD絵本を、
ブラジル人の在校生たちが、
ブラジル人の小学生に
想いのボタンとして届ける！

UD絵本を持った
ロールモデルの
デリバリー